

3月15日（土）

**国際シンポジウム『台湾の詩人 楊牧—花季の鈴音』を開催
～台湾詩人・楊牧の詩に迫る～**

3月15日（土）、台湾の詩人・楊牧^{*}の詩をテーマにした国際シンポジウム「台湾の詩人 楊牧—花季の鈴音」を、国立東華大學楊牧研究中心と熊本学園大学外国語学部の共催で開催します。本シンポジウムでは、日本と台湾の現代文学研究の第一線で活躍する研究者を招き、専門的な視点から楊牧の詩について多角的な議論を交わします。日台双方の研究者が「楊牧」を共通のテーマとして連携し、東アジアにおける学術交流を一層促進することをめざします。本シンポジウムを通じて、経済面で強くなった熊本と台湾のつながりを、文化面でも深めていけたらと願っています。

よろしければ取材いただきますよう、ご案内申し上げます。

※楊牧（1940–2020）：台湾を代表する現代詩人のひとり。1940年、台湾東海岸の花蓮に生まれ、初期は葉珊の筆名でロマン主義的な抒情詩を発表し、その後は多彩な作風で散文、戯曲、翻訳などの多分野で活躍。楊牧の詩は、故郷花蓮の自然を創作の根幹にもち、追憶の「台湾」が想像豊かに描きだされている。世界的に活躍する華人作家に贈られる花蹤世界華文文学賞、台湾の国家文芸賞など受賞歴多数。2020年には蔡英文總統から褒揚令が授与された。

<台湾の詩人 楊牧—花季の鈴音・国際シンポジウム>

- 日 時：2025(令和7)年3月15日（土）10:00～18:00
- 場 所：熊本学園大学「新1号館みらい」4階141教室
- 主 催：国立東華大學楊牧研究中心、熊本学園大学外国語学部
- 後 援：国立清華大學台灣文學研究所、王默人周安儀文學館
- 対 象：聴講自由
- 講 演 者：下記ご参照ください

【台湾側研究者】

許又方（国立東華大學楊牧研究中心）
陳允元（国立台北教育大學）
楊宗翰（国立台北教育大）
蔡莉莉（獨立研究者）
王鈺婷（国立清華大學台灣文學研究所所長）
謝世宗（国立清華大學台灣文學研究所）
陳秀玲（清華大學王默人周安儀文學館講座秘書）
孫雅芳（国立清華大學台灣文學研究所博士課程）

【日本側研究者】

佐藤普美子（駒澤大学名誉教授）
唐顥芸（同志社大学）
及川茜（東京大学）
三木直大（広島大学名誉教授）
小笠原淳（熊本学園大学）

本リリースについてのお問合せ

熊本学園大学 広報室

TEL：096-364-8722（直通）

Mail：koho-kgu@kumagaku.ac.jp

取材申込フォーム

<https://www.kumagaku.ac.jp/application>



国際シンポジウム



台湾の詩人 楊牧 花季の鈴音

音

Flower Season

許又方

蔡莉莉

陳允元

楊宗翰

王鈺婷

謝世宗

陳秀玲

孫雅芳



佐藤普美子

三木直大

及川茜

唐顥芸

小笠原淳

2025

3.15 [土]

10:00

18:00

聴講自由

会場 熊本学園大学新1号館 141 教室

使用言語: 中国語 ● 日本語通訳有り (李斯琪)

主催 / 国立東華大学楊牧研究中心 ● 熊本学園大学外国語学部

後援 / 国立清華大学台湾文学研究所 ● 王默人周安儀文学館

<https://sites.google.com/kumagaku.ac.jp/yangmu/>

熊本学園大学 小笠原研究室 [E-mail] jun_ogasawara@kumagaku.ac.jp

